

## (6/21) 第28回特別シンポジウムのご案内

ギガビット研究会では、アンテナ・高速回路・EMCの設計評価に関して、電磁界理論に基づく理解を目標に、今後必要な情報の高速化、デバイスの小型化、システムの低消費電力化を考慮し、情報・エネルギー・EV・医療/健康機器対応等の、主に近距離電磁界に関する課題をテーマに、新しい知見・情報を得ることと同時に、新たな共同研究テーマ探索のための特別シンポジウムを随時開催しております。

今回は、「開発設計に役立つ電磁界・EMCの最近情報」と題して、花澤 理宏 氏と 中村 隆 先生 お二人に、開発実用化が進みつつあるWPT(無線電力伝送)技術の規格化の最新状況と、電気回路でのEMCの基本的事項を含む問題を電磁界理論での解釈にて 解り易くご講演を頂き、実設計に役立つ情報を皆様と共有したいと存じます。質疑応答の時間も たっぷりと考慮しておりますので、是非奮ってご参加下さい。

### 【6/21 (金) 開催】ギガビット研究会 第28回特別シンポジウム 「開発設計に役立つ 電磁界・EMCの最近情報」

**日時** 2019年6月21日(金) 13:25 ~ 17:30

**場所** 電気通信大学 創立80周年記念会館「リサーチ」3F

<http://www.uec.ac.jp/about/profile/access/> (学内マップ「4」の建物)

#### プログラム

13:25~13:30	開会挨拶
13:30~15:15 (質疑15分含む)	『各種WPT技術の規制と規格』 株式会社UL Japan コンシューマーテクノロジー事業部 花澤 理宏 氏 (電源ケーブル等を接続せずにモバイル機器や電気自動車等を充電する技術としてWPT(Wireless Power Transfer / Transmission: 無線電力伝送)がある。 WPTは、不要電磁波放射抑制や送受電機器間の相互接続性等が要求されることから、規制や規格の策定が不可欠である。本講演では、各種WPT技術の規制・規格策定の動向について報告する。)
15:15~15:30	休憩
15:30~17:15 (質疑15分含む)	『電磁波論的にみたEMCの諸問題』 岐阜大学 名誉教授 / 電気通信大学 客員教授 中村 隆 先生 (スイッチを切ると何故火花が飛ぶか? 電圧の違うバッテリーをつなぐと何故熱くなるのか? これらは電気回路では解けない禁断の問題だが、ノイズ発生の核心でもある。EMC問題を電磁波論的にみて、「グラウンドは帰路でない」、「電圧電流の実体は電界・磁界」、「線路からはみ出た電磁界が放射波」であることなどを明らかにする。)
17:15~17:30	全体討議(全体通しての質疑、個別質問等)

**参加費** 法人会員・特別会員は無料、法人准会員は 28,600 円 (税込 30,888 円)

**お申込み** メールで、ギガビット研究会 [gigabit@sangaku.uec.ac.jp](mailto:gigabit@sangaku.uec.ac.jp) 宛にご連絡ください。  
会員の種別によりお申し込み方法が異なりますのでご注意ください。

**<法人会員>**

1. 会社名
  2. 所属
  3. 氏名
  4. メールアドレス等ご連絡先
- 以上4点をご連絡ください。

**<特別会員>**

1. 氏名
- 以上1点をご連絡ください。

**<法人准会員>**

1. 会社名
  2. 所属
  3. 氏名
  4. メールアドレス等ご連絡先
- 以上4点をご連絡後、参加申込書に必要事項を記入・捺印のうえ研究会宛にご郵送ください。

**お問い合わせ先**

〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1

国立大学法人電気通信大学 産学官連携センター ギガビット研究会

TEL : 042-443-5848 e-mail : [gigabit@sangaku.uec.ac.jp](mailto:gigabit@sangaku.uec.ac.jp)